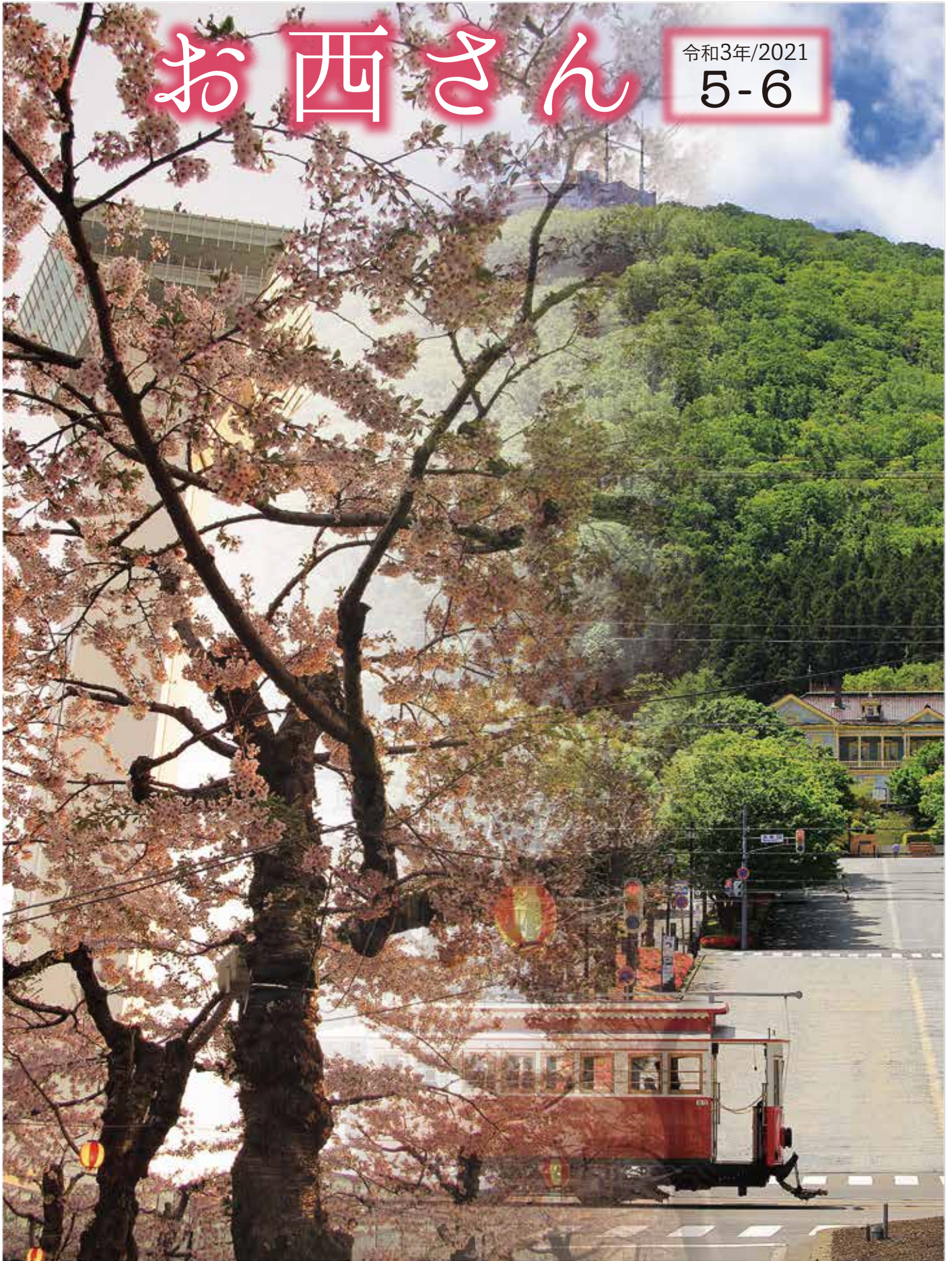


お西さん

令和3年/2021

5-6



「なごみ」の寺 **本願寺函館別院**

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>



退任のごあいさつ

輪番

内藤 教行

四月のさわやかな風が、本願寺国府別院の木々の間を吹きぬけ、若葉がキラキラと翻る、そんな様子を眺めながら、函館での四年の歳月を振り返っています。

着任は、四月の始めでありました。山梨生まれ、山梨育ちの身上でありますから、少々の寒さには慣れているつもりでしたが、前任地の京都の気候からの突然の変化は、ちよつと身体がびつくりしたようでした。けれども、里に深々と真冬の使者が降り積もる頃には、墨絵のようなモノトーンの世界に、心躍らせる余裕が出たのを、まるで昨日のように思い出しました。

函館別院と江差別院の各教化団体の懇親会や、函館組の各ご寺院の報恩講では、心のこもったご接待をいただき、まるで故郷に帰ってきたようでした。北海道の珍味を肴に酌み交わす酒は、心まで酔わす味で、生涯忘れえぬ思い出となることでしょう。龍谷幼稚園では、新園舎建築という大事業を完遂することができました。皆様方の絶大なるご協力がなければ成しえなかった事業で、厚く感謝申し上げます。

函館別院で過ごした四年と十五日、皆さんから頂いた、沢山の笑顔は、私にとって生涯忘れることのない宝物です。

皆様方とは、「南無阿弥陀仏」で結ばれた「法友」であり、現世も来世も問わず、またどこかで必ず逢えることでもあります。その時を楽しみにしています。

大変お世話になりました、ありがとうございました。



着任のごあいさつ

輪番

稲荷 聞教

このたび、四月一日付をもって、内藤教行前輪番の後を受け、本願寺函館別院及び本願寺江差別院輪番に就任いたしました。

本願寺派の北海道開教は、本願寺第二十代広如上人のとき、一八五七年に始まり、当地函館が北海道開拓・開教のいわゆる始まりの地であると、そして、その後一八七七年には、道内最初の別院になったとお聞かせいただくことであります。爾来、幾多の困難を乗り越えてこられた先人の方々のご苦勞を思いますとき、いよいよ身の引き締まる思いをいたすことであります。

今日社会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いております。本年のご本山御正忌報恩講のご親教で、ご門主さまは、「このような状況の中、私たちは一人ではなく、すべての人々と手を携えて共に歩む念仏者であるということに改めて思いを致し、日々を過ごしてまいります。」とご教示いただいております。感染拡大防止のための対策を十分に講じつつ、お念仏を喜ぶ人々の輪が大きく広がっていくよう、そして自他ともに心豊かに生きることのできる社会の実現に貢献できるよう、力を尽くしてまいります。

皆様方からのご指導、ご芳情を心よりお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

【5月】5月12日(水)～16日(日) 午後1時30分より



北豊教区 京仲組

正山寺 生土 昌行師

この度、函館別院様の常例法座にご縁を賜りました福岡県行橋市の生土昌行と申します。行橋市といっても、ご存知の方は少ないかと思いますが、福岡県第二の都市である北九州市の南に位置する、海もあり山もある静かなところでは、私事ですが若い頃、札幌別院に奉職させて頂いており、そ

ご縁で、三十年以上も前のことになりましたが、函館別院文

化会館の落慶法要に雅楽を演奏する一人として出勤させて頂いた思い出があります。今回の常例法座では、浄土真宗で特に大切にされる教行信証というお書物の中に親鸞聖人が記された「誠なるかな」というお言葉を中心に、お取り

次ぎをさせて頂きたく思います。「誠なるかな」とは「阿弥陀さまのご本願の、なんとまこと(真実)であることか」という意味で、阿弥陀さまのお心を深く味わわれたお言葉です。

その親鸞聖人のお味わいを通して、皆様とともに阿弥陀様の真実のお心を味わわせて頂きたいと思えます。

合掌

【6月】6月12日(土)～16日(水) 午後1時30分より

安芸教区 豊田東組

西念寺

深水 謙昭師

※今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況に応じ、休座となる場合もございます。詳しくは西別院までお問い合わせください。

「令和3年」宗祖親鸞聖人

降誕会

親鸞聖人のご誕生をお慶びするご法要

とき

5月15日(土) 午後1時30分より

ところ

函館別院本堂

法要

無量寿経作法

布教

生土 昌行師

※今年度の降誕会も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、初参式、幼稚園園児参拝、そして法要終了後のよろこびの集いも中止させて頂いていただきます。布教使の御法話はございますので、法要参拝の方はくれぐれも万全な感染症予防準備のもと、お参りくださいませ。



専用ケースとスタンド(別売)で
立て掛けられるようにも



持ち運びのできる専用の袋(別売)
も色とりどり



【ご本尊とともにある生活を】

この度「阿弥陀さまがご一緒」をコンセプトに本山本願寺が新たに制定した、名刺サイズ(縦90^{ミリ}×横55^{ミリ}×厚さ2^{ミリ})の「携行本尊(絵像)」の交付が始まりました。

核家族化や生活環境の変化に伴い、お仏壇のない家庭が増えたことに対し、また、子どもたちが実家を離れる際、入院などで自宅を離れる際に携行してもらい、常にご本尊とともにある生活を送ってほしいと制定されました。素材は、漆器のような漆黒の美しさを持つ漆ブラック調バイオプラスチックお値段は1万円となっています。詳しくは西別院までTel23-0647

令和
3年

納骨堂永代経

■日時

6月5日(土) 午後2時より

■場所

本願寺函館別院納骨堂

函館別院の納骨堂において、最も大切な法要です。法要をご縁として先人を偲び、今を生かされているのちに感謝させていただきます。

※今年度の納骨堂永代経は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、くれぐれも万全な感染症予防準備のもとお参りくださいませ。尚、今回に限りコロナウイルスの影響により参拝出来ない方々のため、後日案内状の中に奉呈用紙を同封いたしますので、法要当日までに別院迄ご送付くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

祥月永代経法要へ
お参りください

函館別院では毎日午後1時30分より本堂にて、これまで永代経懇志をご進納していただいた方々を対象とした、「祥月永代経法要」をお勤めしています。お勤め中の表白(表敬告白文)においては、その日にご命日(祥月)を迎えられた故人のお名前(法名・俗名)を、読み上げさせていただきます。

永代経法要とは、門信徒の方々のご懇念によって、ご本山やお寺が護持され、お念仏のみ教えが永代に受け継がれていく法要です。それは、いのちを恵まれた私たちが法要をご縁として、仏恩報謝のころをあらわすことでもあります。その心はやがて子や孫に受け継がれ、み教えを聞き広めるご縁となります。どうぞこの祥月永代経をご縁として、み教えの相続を慶ばせていただきますよう。

また、新規で永代経懇志をご進納希望のお方は、どうぞ別院までお問合せください。

◆場所：函館別院本堂
◆時間：午後1時30分

※当日の諸行事等により法要場所が変更になる場合、その他法要と併修される場合がございます。本堂入口正面の案内板をご確認くださいませ。

函館別院 ☎23-0647

新担当地区のご案内 担当職員紹介



4月より職員の入退職に伴い、担当地区の変更及び、8区制から7区制へと移行いたします。最初は慣れない面やご迷惑をお掛けすることもあります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



1区担当
島 晃祐 参勤

この春より1区を担当させていただきます。皆さまのご縁と大切にしながら一緒にお念仏申させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

担当地区

船見町、入舟町、弁天町、弥生町、大町、元町、青柳町、谷地頭町、住吉町、末広町、宝来町、豊川町、東川町、大手町、栄町、旭町、東雲町、松風町、若松町、大森町、大縄町、新川町



2区担当
白井 顕生 副輪番

以前は主に4区と呼ばれていた区域を2区と改め、お月忌・ご法事等皆さまのご自宅へ笑顔で参らせていただきます。担当者が替わることの多かった当地区ですが、長くお付き合いをさせていただきまます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

担当地区

日乃出町、的場町、金堀町、乃木町、人見町、駒場町、深堀町、柏木町、松陰町、花園町、杉並町、広野町、柳町、時任町、宇賀浦町、湯浜町



3区担当
渡邊 龍誠 承仕

この度新3区の担当をさせていただきます。こととなりました渡邊と申します。生まれも育ちも隣北斗市です！まだまだ新人ではございますが一生懸命頑張りますので、皆様よろしくお願ひします。

担当地区

本町、田家町、白鳥町、中島町、大川町、八幡町、宮前町、松川町、万代町、北浜町、上新川町、海岸町、千代台町、亀田町、追分町、高盛町、堀川町、千歳町



4区担当
山本 瑛行 勤務員

初めまして。今年から函館別院で働かせていただくことになりました山本と申します。函館の街のことはまだまだ分かりませんが、これから覚えていきたいと思ひます。これからよろしくお願ひ致します。

担当地区

港町1丁目、港町2丁目、港町3丁目、亀田港町、昭和町、昭和1丁目、昭和2丁目、昭和3丁目、昭和4丁目、桔梗1丁目、桔梗2丁目、桔梗3丁目、桔梗4丁目、桔梗5丁目、北斗市、七飯町、桔梗町、西桔梗町



5区担当
武澤 大智 承仕

この度5区を担当させていただくことになりました武澤と申します。函館別院に勤めさせていただいて5年目になります。担当地区が変わるのは今回が初めてです。以前からご存じの方もそうでない方も、これからどうぞよろしくお願ひ致します。

担当地区

亀田本町、富岡町1丁目、富岡町2丁目、富岡町3丁目、美原1丁目、美原2丁目、美原3丁目、美原4丁目、美原5丁目、北美原1丁目、北美原2丁目、北美原3丁目、赤川町、亀田中野町、陣川町、陣川1丁目、陣川2丁目、石川町



6区担当
佐々木 大慈 承仕

この度6区を担当させていただくことになりました佐々木と申します。3年目となりました。精一杯おつとめさせていただきますので何卒よろしくお願ひ致します。

担当地区

本通1丁目、本通2丁目、本通3丁目、本通4丁目、中道1丁目、中道2丁目、鍛冶1丁目、鍛冶2丁目、山の手1丁目、山の手2丁目、山の手3丁目、東山1丁目、東山2丁目、東山3丁目、神山1丁目、神山2丁目、神山3丁目、五稜郭町、梁川町、川原町



7区担当
野川 大真 承仕

皆様、今年度もよろしくお願ひします。京都府出身の野川大真です。4月で函館に来て丸一年になりました！ご門徒さんから「雪道の運転大変だったね」とよく言われます。本当に大変でした。でも、無事に乗り越えることが出来ました。私がお参りに伺った時、「お西さん見たよ」と言ってくださると、とてもうれいので是非お願ひします(笑)

担当地区

日吉1丁目、日吉2丁目、日吉3丁目、日吉4丁目、滝沢町、榎本町、見晴町、高丘町、上野町、戸倉町、湯川町1丁目、湯川町2丁目、湯川町3丁目、高松町、銭亀町、瀬戸川町、上湯川町、西旭岡1丁目、西旭岡2丁目、西旭岡3丁目、旭岡町、庵原町、東山町

教化団体だより

仏教婦人会

仏教壮年会

覚信尼会

YBAはこだて

ボーイスカウト

仏教に学ぶ会

「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止のため、当面の間全教化団体の活動を自粛し、その後の状況に応じて活動を再開いたします。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

退職



本願寺 函館別院
非常勤副輪番
吉村 教史

このたび、令和三年三月末日をもちまして、本願寺函館別院を退職させていただきますこととなりました。二十五年以上に亘り御別院に奉職させていただきましたことができましたのは、ひとえに別院門信徒並びに崇敬区域寺院の御住職皆様のご芳情の賜と心より厚くお礼申しあげます。数多くの思い出がある中で、やはり新生事業推進計画における別院本堂再建のご縁に遇わせていただいたことが思いで深く、昨日のことのように思い起こされます。

これよりは自坊(今金町)にて門信徒の皆様と歩みを共にし、お念仏の弘通に精進してまいります。大変お世話になり誠に有り難うございました。永年のご厚情に深謝するとともに御礼申しあげ、退職のご挨拶とさせていただきます。

尚、四月よりしばらくの間、非常勤として別院事務をさせていたいただくことになりました。引き続き、ご指導、ご芳情の程宜しくお願い申し上げます。

合掌

新入職員

山本 瑛行

芦別市
淨徳寺衆徒

正規採用

渡邊 龍誠

4月1日付で
臨時職員から
正職人になりました。

昇職

臼井 顕生

4月1日付で
副輪番に
昇職しました。



退職



徴 弘昭

私にとつての函館…
この度、令和3年3月31日を持ちまして退職させていただきます。4月より戻ることになりました。4年間という短い期間でありましたが、函館別院のご門徒の皆様・組内ご法中の皆様・別院行事にご尽力くださった皆様…本当に多くの方にお世話になりました。ありがとうございました。

私にとつての函館。それは、第二の故郷です。ある時は、「徴君は、まじめだね。」ある時は、「徴さんって話しやすいので、ついつい話しちゃうわ。」ある時は、「徴さんは、まじめすぎるから気を抜く日を作りなさいよ。」ある時は、「言葉遣いが幼いから教養をつけなさい。」本当に様々な言葉を頂きました。その言葉は、これからの私の人生の歩みで徐々に答え合わせをしていけたらと思っております。遠い九州から「徴」の名前が、北海道にも届けられるように、函館で培った経験を活かして精一杯努めて参りますので、今後ともよろしくお願い致します！
最後に…告知を(笑)今更ながら、インスタグラムとツイッターを始めましたので、興味のある方フォローよろしくお願いします！

お墓を建てる方 **当社オリジナル商品** (実用新案登録 第3121647号)

必見 簡単納骨墓石

ご住職様も絶賛!! 蓋を手前に倒すだけで簡単に納骨できます。

- 常時40基以上展示中
- 直輸入だからこそ出来る品質管理と価格の安さ
- 撥水処理、止め金具・ボンド等を使用した責任施工
- 工場があるからこそ出来る再加工等の最適な改修工事

お墓のことなら、なんでもご相談下さい。

株式会社 **昭和石材** 函館市亀田町22-13
TEL(0138) 41-9422

家族葬向け小規模ホール セレモニーハウス 桐花

施設のご紹介

- ◆ 函館駅から徒歩数分の好立地。
- ◆ 30~60人の家族葬に最適なメインホール。(椅子席)
- ◆ エレベーター完備。
- ◆ 病院等から直接リビング(安置室)へ御遺体搬入可能。
- ◆ 少人数であればリビングでの葬儀も可能。
- ◆ ご遺族の宿泊可能。風呂・台所完備。

お問合わせ・申し込み

有限会社小田桐葬儀社
TEL(0138)22-1684 函館市若松町23-9

函館駅前 5号線沿い

年中無休 24時間体制

お悔やみ
申し上げます。



四月二十六日現在

永代経懇志
ありがとうございます。



四月二十六日現在

テレフォン 法話順番表

☎ 0138-27-2424
24時間お好きなときにいつでもご利用

- 5月2日(日) ↓ 5月8日(土) …… 稲岡(副)
 - 5月9日(日) ↓ 5月15日(土) …… 井副
 - 5月16日(日) ↓ 5月22日(土) …… 5月常例講師
 - 5月23日(日) ↓ 6月29日(土) …… 島(参)
 - 5月30日(日) ↓ 6月5日(土) …… 武澤(承)
 - 6月6日(日) ↓ 6月12日(土) …… 佐々木(承)
 - 6月13日(日) ↓ 6月19日(土) …… 渡邊(承)
 - 6月20日(日) ↓ 6月26日(土) …… 6月常例講師
 - 6月27日(日) ↓ 7月3日(土) …… 野川(承)
- ※5月、6月の常例布教は休座になる可能性があります

ちよつと ひといき

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

- 武者飾り ひとり眺める 昭和の日
本通二丁目 富田 郁子
 - 春早く 小豆粒ほどの 芽が出たり
剪定受けし 功德ありてか
江差町 林 のり代
 - 見直して コロナ対策 生き抜こう
上湯川町 三國 和子
 - 花下に居て 遠き落花に ひかれをり
宝来町 笠原 玲子
- 皆さんも俳句、短歌、漫画などをお寄せ下さい。

お通夜・お葬儀をお寺で

西別院文化会館でお葬儀会場としてご使用できます。
詳細はお寺にお問い合わせください。

写真はお通夜の様子

会館使用 懇志	◆西別院御門徒……………5万円
	◆仏教会加盟寺院……………15万円
	◆和室(20名程度)……………3万円

大募集

お便り
仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。『お西さん』にてお答えします。

表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？
アマチュア・セミプロ・自薦・他薦は問いません。

あて先

函館市東川町12番12号
本願寺函館別院内 お西さん担当迄

☎ 0138-23-0647



ホームページと広告印刷物の企画・デザイン
ドローン空撮やっています。

〒041-0801 函館市桔梗町379-26
Tel 0138-46-6100
Fax 0138-46-6200
mail: info@sainet.co.jp
https://www.sainet.co.jp

彩紋

暮らしの中の拝む心・敬う心を大切に、
ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、
リビングに似合う家具調まで…。
幅広い品揃えで質の高い
佛壇・神具をお届けして
おります。
各種提灯を展示しています。
ご来店お待ちしております。

(株) 大師堂佛壇店 函館店

函館市若松町4番11号
TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285

学校法人 龍谷幼稚園

新年度スタート！

玄関に入り靴を置く場所が違うことに戸惑いながらも、「あっ！色変わってる！」と名前シールの色が進級していることに喜び、「今度は二階の部屋だ！」とかいだんをのぼって以上児クラスへ誇らしげに向かう子、誰か間違っ一階のお部屋（未満児クラス）に「おはよう！！」と来てくれないかなあと寂しがる未満児の先生。未満児クラスに残してきた一年間共に過ごした幼稚園の弟妹たちを「仲良くしてるかな？〇〇出来るようになったかな？」「また遊びたいな」と心配し気遣う子。と新年度のよくある姿に加え、幼保連携型こども園になったからこそその姿も見られた始業式。

そして新入園児のお友達も「前からいたのかな？」と思ってしまうくらい、黙々と自分の好きな遊びを楽しんだり、お友達の輪に入って笑顔いっぱい過ごしたりとすっかり園生活に馴染んでいます。



【〇〇な場所】

龍谷幼稚園の玄関はバリアフリー。

子どもたちは、外床と内床の色の変わり目を目印にし、そこに座って靴の脱ぎ履きをします。0、1歳児さんの靴箱の前にはこの板があります。

自分の場所に自分でしまいたいお年頃の2歳児さんや、やっと歩けるようになりファーストシューズを履いてくる0、1歳児さんの為に、と昨年度の途中から用意したこの場所。

「今は誰も使っていないことを確認して…」とか「先生に申し訳なさそうに伺いを立てて…」とか「お迎えに来たおうちの人に紹介しながら…」「止められる前に強行突破!!」などいろんなパターンで、子どもたちなりに気を使いながら利用する、以上児さんの「秘かなお気に入りの場所」。

そして新年度になった今もそこには「やっぱりここがいい!!」と進級した子どもたちの愛着あふれる姿があり、間違いなく確かな「お気に入りの場所」となっています。

副園長 澁谷 真貴子

※これを作ってプレゼントしてくれた職人さんは、今は大人の卒園児です！